

連合 徳島



JTUC-TOKUSHIMA

NO.225 (2010年8月2日)

発行人・小松義明 編集人・齋藤英司

日本労働組合総連合会徳島県連合会

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1

徳島県労働福祉会館6F

088-655-4105 Fax 088-655-4113

E-MAIL info@tokushima.jtuc-rengo.jp

すべての働く者の連帯で、希望と安心の社会を築こう

当
面
の
日
程

8月 4日(水) 連合政治責任者担当者会議(東京)

5日(木) 第2回最低賃金全国担当者会議(東京)

7日(土) 四国ブロック会長・事務局長会議(松山)

平和行動 in ナガサキ ~10日(長崎市他)

今年も50本の苗木(コナラ)を植林! 「連合の森」親子サマーキャンプ



地球にやさしい労働運動をめざした「連合の森」親子サマーキャンプが、7月31日(土)~8月1日(日)美馬市木屋平の中尾山・平成荘で開催し、103人(大人68人・子供35人)が参加した。

12時30分からの開会行事を体育館で行い、連合徳島・小松会長の主催者あいさつの後、地元美馬市木屋平総合支所・藤本支所長、徳島森林管理署・三谷署長からあいさつを受けた。

昼のイベント1として「森林教室」を実施。徳島森林管理署の職員から「私たちを取り巻く森林」について、プロジェ

クターを使ってわかりやすく説明を受けた。続いて、昼のイベント2として木工工作教室(写真・ペン立て)、昼のイベント3として間伐体験(15人限定)を実施。木工工作教室は大人気で、杉の間伐材にどんぐりや木の枝などをボンドで付けたり、自分の名前や絵を描いたりと親子で熱中し、それぞれオリジナルな写真・ペン立てを完成させた。また、川上国有林で行われた「間伐体験」は徳島森林管理署・林野労組の指導のもと杉にノコギリを入れ「バッキバッキ」と音をたて目標どおりの方向に倒れると大きな歓声が沸いた。

17時からの夕食バーベキューは、9班に分かれて炭を熾し、昼間に心地よい汗をかいたこともあり、子供たちの食欲も旺盛で肉・野菜・ウインナー・おにぎり・すいか等を食べて、大人達もビールを飲みながら交流を深めた。お楽しみ抽選会(スピードくじ)もみんな大喜びだった。翌日は、朝食後に2006年に美馬市の協

力のもとできた「連合の森」へ車で移動。植林の仕方について説明を受けた後、これまで植林してきた木の成長を確認、防護ネットの繕を行った。その後、県職林務職員、森林管理署職員の指導のもと、家族・グループ毎に50本の苗木(コナラ)を植林するとともに、今年も鹿対策の防護ネットを取り付け、大きく成長することを願って名札を埋め込んだ。

2日間とも好天に恵まれ、森林管理署・林野労組、県職林務職員をはじめ、多くの皆さんと地元美馬市のご協力をい



ただき、標高1,050mのすばらしい環境のもとサマーキャンプを無事終了することができた。

最後に、今回のキャンプにカンパ等頂きました各構成組織・団体に心より感謝を申し上げます。



平和の折り鶴 63,000羽集約 今年も長崎へ

